

平成30年度
第3回公民館運営審議会議事録

平成30年9月14日開催

平成30年9月25日承認

浦安市高洲公民館

○ 出席委員

副委員長	米山 泉
委員	渡邊 聡子
委員	大川 幸子
委員	田中 恭子
委員	軽部 節子
委員	田原 まつみ
委員	登内 明彦
委員	西村 正康
委員	越村 英

○ 説明出席者等

生涯学習部次長	高梨 晶子
高洲公民館長	宇田川 幸男
中央公民館長	堀木 和久
堀江公民館長	須賀 満
富岡公民館長	三浦 正志
美浜公民館長	本多 浩美
当代島公民館長	宇田川 知久
日の出公民館長	小林 順子
生涯学習課長	島崎 浩一
事務局	鈴木 澄絵

平成30年度 第3回 公民館運営審議会会議録（議事要旨）

- 1 開催日時 平成30年9月14日（金）午後3時～5時
- 2 開催場所 高洲公民館 第3・第4会議室
- 3 出席者
（委員）
米山副委員長、渡邊委員、大川委員、田中委員、軽部委員、田原委員、登内委員、
西村委員、越村委員
（事務局）
生涯学習部次長、高洲公民館長、中央公民館長、堀江公民館長、富岡公民館長、
美浜公民館長、当代島公民館長、日の出公民館長、生涯学習課長、
高洲公民館副主査
- 4 傍聴者 なし
- 5 議 題
 - I 開会
 1. 委員長挨拶
 2. 教育委員会挨拶
 - II 協議
 1. 報告事項
 - (1) 公民館主催事業（7月～8月）参加状況報告
 - (2) うらやすこどもクエスト開催報告
 - (3) 中央公民館オープニングセレモニー開催報告
 - (4) 公民館文化祭の進捗状況
 - (5) 公民館使用料の進捗状況
 2. 審議事項
 - (1) 公民館主催事業（10月～12月）開催計画
 - III その他
 - (1) 第70回千葉県公民館研究大会（船橋市）への参加について
 - (2) 次回会議の予定

6 議事概要及び会議経過

I 開会

1. 委員長挨拶
2. 教育委員会挨拶

II 協議

1. 報告事項

(1) 公民館主催事業（7月～8月）参加状況報告

公民館全体の総括について、高洲公民館長より報告を行い、各館の状況について、各公民館長より報告を行った。

(委員) 2020年度に学校指導要領の変更によりプログラミング授業が必修になるが、高洲公民館の「夏休み科学講座プログラミングの扉を開こう」は、学校指導要領を先取りしたタイムリーな内容で良かった。学校教育に絡み、各公民館でこのような事業を行ったことはあるか。また、今後積極的に行っていく予定はあるか。

(事務局) 学校と連携をとった事業は実施していますが、学校教育と主催事業を絡めての連携は今まで行っていません。今後も学校教育と公民館がどのように関わっていけるのか、状況を見定めながら行っていきたい。

(委員) 各公民館の事業に参加した。参加した高齢者に話を聞くと、講座を受けるだけでなく自分たちも何かやりたい、子どもたちと関わりたいと考えている高齢者が多くいる。子どもの体験、学びに高齢者をうまく活用してほしい。また、そのような活動はしているか。

(事務局) 子どもたちに囲碁将棋などを高齢者の方から教えていただいています。

(委員) 各公民館で行っている平和映画会ですが、参加が少なく残念でした。耳を傾けてもらいたい事業なので、もう少し参加してもらえそうな工夫をしてほしい。

(事務局) 映画の選定、学童保育との連携等を含め検討します。

(委員) 季節によって事業の偏りがある。夏に平和事業を各公民館で行っているが、そのほかの季節では行っていないので、通年を通して考えたほうがよいのではないか。

(委員) 平和のイベントですが、マンガや絵本と一緒に映画をすることで、子どもも興味を持ってくれるのではないか。平和パネル展も子どもがもう少し関心を持つようなものを考えてほしい。戦争について書かれた絵本もあるので子どもに見せてほしい。戦争の関連映画などはたくさんあるので、大人の目線だけでなく、子どもが興味あるものを幅広く選定してほしい。松谷みよこ氏の「ふたりのイーダ」や「怪談レストラン」など、戦争にかかわるものもあり、子どもにも人気があるので活用してほしい。

(委員) 美浜公民館の「平和と祈りのコンサート」ですが、若い方や子どもに来て

もらうために、学生の合唱団や子どもの合唱団などがコラボするなどの展開をしてはどうか。

(委員) 公民館運営方針の重点課題にのなかに「誰もが等しく学び交流できる学習機会の提供」と掲げられていますが、障がい者対象に事業を考えるだけでなく、障がいを持っている人でも参加できるような事業展開をしてほしい。手話通訳をつけるなど、いろいろな手立てがあると思う。また、公民館に来られない人、外国籍の住民や独り暮らしの高齢者の方、閉じこもりがちの方などを公民館に来てもらえるような講座を仕掛けることが重点課題を実現する重要な視点になるのではないかと。

(委員) 公民館を活用できている人には良い場所になっているが、活用できていない人をどう掘り起こしていくかが重要な課題ではないかと。

(委員) 日の出公民館の「ひのでCAFÉ」に参加した。地域限定で高齢者が集まって話をするのは、特に新町地区ではよい試みだと思う。仲間づくりには良いので、ほかの公民館でもやってほしい。

(2) うらやすこどもクエスト開催報告

うらやすこどもクエスト開催報告について、高洲公民館長より報告を行った。

(委員) とても良い企画だと思う。明海大学の阿部佳先生の講義は、大人でも聞きたいような内容。おもいやりや心からのおもてなし、接客や人と人とのつながりなど、素敵な話を聞くことができるので、一般対象でもやってほしい。

(事務局) 今後検討します。

(3) 中央公民館オープニングセレモニー開催報告

中央公民館オープニングセレモニー開催報告について、中央公民館長より報告を行った。

質疑なし。

(4) 公民館文化祭の進捗状況

公民館文化祭の進捗状況について、各公民館長より報告を行った。

(委員) 当代島公民館だけ6月に実施しているが、なぜこの時期に行うのか。

(事務局) 平成8年6月に開館したことに伴い、この時期に行っています。

(5) 公民館使用料の進捗状況

公民館使用料の進捗状況について、富岡公民館長より報告を行った。

(委員) 消費税増税分が値上がりするのか。

(事務局) 社会教育施設ということで値上げは考えたくないが、施設コストの面などを考慮すると方向性としては微増になると考えています。

(委員) 使用料は団体の負担となるので、消費税が増税しても現状維持をお願いし

たい。

(委員) 市の収入は消費税がかかるのか。消費税を払う必要がなければ増税分を値上げる必要がないのではないか。

(事務局) 消費税として納税することはありません。公民館に限らず施設使用料を徴収する際は、消費税が導入された段階から消費税分を加算した額を徴収するように共通した取扱いになっています。消費税の取り扱いについては、不確かなことは申し上げられないので確認いたします。

(委員) 昼夜の料金の差について説明してください。

(事務局) 昼と夜間の料金ですが、夜間は職員が不在になるため人件費などを勘案して設定しています。

(委員) 社会教育認定団体になると使用料が半額となっています。新たに認定団体になるには難しい状況だと感じる。前から社会教育認定団体になっている団体の中に営利目的の団体があるように感じるが、見直しはあるか。

(事務局) 社会教育認定団体については2年ごとに手続きを行っていただいています。手続きの際には会の規約や収支予算・決算などの提出をお願いしています。

(委員) 営利を目的として行っている団体が認定団体となっている事実はあるか。

(事務局) チェックリストを利用し、書類がきちんと揃っているかなどのチェックを行っているので、営利を目的とした場合はそこで確認ができます。

(委員) 使用料を値上げしない方向で頑張してほしい。使用料を検討する上で「近隣他市との均衡を図る」とあるが、浦安市が属している葛南地区を見ても状況は様々である。公民館使用料を大幅に値上げをしてきた自治体もあれば、無料で使用できる自治体もある。このような状況の中で、均衡を図ることは難しい。「公民館の使用料はどうあるべきか」を浦安市として主体的に判断すべきではないか。公民館は教育機関である」ということを前提にしながら、適切な使用料を検討してほしい。

2. 審議事項

(1) 公民館主催事業 (10月～12月) 開催計画

公民館主催事業 (10月～12月) 開催計画について、各公民館長より説明を行った。
質疑なし

III その他

(1) 第70回千葉県公民館研究大会 (船橋市) への参加について

第70回千葉県公民館研究大会への参加について事務局より説明を行った。

(2) 次回定例会議の予定

次回の平成30年度第3回公民館運営審議会は、平成30年11月9日(金)午後3時から、中央公民館で開催することを確認した。

以上で平成30年度 第3回浦安市公民館運営審議会は閉会した。